

様式例・記載例（法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の事業報告書」）

令和 8 年度の実業報告書

令和 7 年 8 月 1 日から令和 8 年 7 月 31 日まで

特定非営利活動法人 SHIZUOKA AID SQUAD

1 事業の成果

- ・静岡県牧之原市にて発生した竜巻被害に対する支援の実施。
- ・「青春 Spark 祭」にて災害ボランティア啓発活動の実施。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
①災害救援事業	・過疎地域の災害復旧ボランティア活動。 ・物資の募集、配布支援。 ・災害支援物資の拠点への備蓄。	①牧之原市災害支援 (A) 9 月 8 日 (B) 牧之原市細江 (C) 3 人	(D) 牧之原市内被災者 (E) 不特定多数	—
②防災に関する普及啓発事業	・防災・災害に関しての情報発信をホームページにて実施。	(A) 活動時随時更新 (B) インターネット (C) 1 人	(D) インターネットを利用する市民 (E) 不特定多数	—
③防災に関する調査研究事業	・静岡県各市町との連携に向けた協議。 (川根本町災害支援ネットワーク連絡会への参加) ・「青春 Spark 祭」にて災害ボランティア啓発活動	①「川根本町災害支援ネットワーク連絡会」 (A) 1 月 17 日 (B) 川根本町山村開発センター (C) 1 人 ②「青春 Spark 祭」 (A) 11 月 30 日 (B) 青葉シンボルロード (C) 6 人	(D) イベント参加者 (E) 不特定多数	—
④その他の目的を達成するために必要な事業	・静岡市ふるさと応援寄付金への活動計画 (当年度は計画から寄付募集まで)	(A) 12 月 8 日～ 2 月 27 日 (B) さとふる（静岡市ふるさと納税）、CAMPFIRE（クラウドファンディング） (C) 1 人	—	—

(備考)

- 1 2 は、(1)には特定非営利活動に係る事業について区分を明らかにして記載する。